

“水都大阪”ブランディング価値向上について



水都大阪コンソーシアム
2021年5月24日

水都大阪コンソーシアムとは

方針決定
機関

【2013～2016】

水と光のまちづくり推進会議

知事、市長、大商会頭、関経連会長、同友会代表幹事、
観光局理事長、学識者

基本方針の提示

事業実施
組織

人的
支援

経済界

(一社)水都大阪
パートナーズ

支援

水都大阪
オーソリティ
(大阪府・大阪市)

大阪商工会議所、大阪府、大阪市、
大阪ガス、関西電力、京阪電鉄、
阪急電鉄、サントリー

【2017～】

水と光のまちづくり推進会議

知事、市長、大商会頭、関経連会長、同友会代表幹事、
観光局理事長、学識者

基本方針の提示

水都大阪コンソーシアム(SOC)

<構成団体>

経済界(大商・関経連・同友会)

行政(大阪府・大阪市)

観光局

舟運団体

学識

<事務局>

企業出向等+行政(府市)

◆考え方

増加するインバウンド等を踏まえ、公民の力を結集し、
多くのプレイヤーの参画を促すネットワーク型組織の立ち上げ

◆特徴

1 公民共通のプラットフォーム

公民一体となりプランニングからアクションまでを実践

2 大阪観光局や舟運団体が参画

舟運の充実やインバウンド対応を含むプロモーションの強化

水辺の魅力スポット

主な水辺の魅力スポット



かつての大阪はほとんど海の中だった

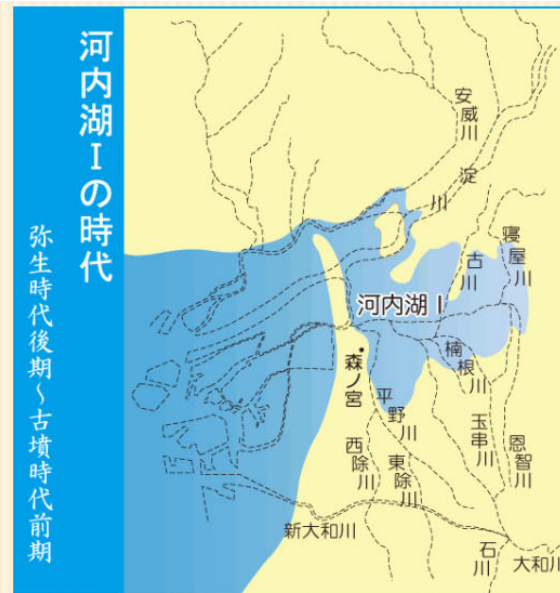
古代大阪は、**海岸線が平野部まで深く入り込み**、**上町台地が半島のように突き出し**、その東に**河内湾**と呼ばれる内海が広がっていた。古墳時代、河内湾は淡水化し、潟となって、やがて**河内湖**へと姿を変える。淀川や大和川の度重なる氾濫により土砂が堆積し形成された大阪平野は、水害を受けやすい地形であった。日本書記には、大規模な治水・利水事業をはじめ、南北東西の道路を伸ばす土木工事が行われた記事が多く見られ、人々が暮らしやすい土地を求め、地形を改良していたことがうかがえる。

この時代、大阪は上町台地の東方の港を拠点として、瀬戸内海各地や九州、さらには大陸から持ち込まれた文化や技術が日本各地へ広がっていった。中国大陸や朝鮮半島との関係が深まり、大陸からの渡来地、さらには遣隋使・遣唐使など使節往来の拠点として発展した**古代日本の玄関口が難波津（なにわづ）**である。孝徳天皇が大化の改新の幕開けとともに飛鳥からここに都を移し、**難波宮（なにわのみや）**を置いたのが**645年**。日本随一の国際港を擁していた難波の地で都市建設が進んでいく。**平安時代には、天満橋から北浜の南岸に渡邊津（わたなべのつ）**と呼ばれる港があり、当時盛んになった**熊野詣の出発点**としてにぎわいを見せた。



約7000～6000年前

海水面が現在の水位より1～2m高く上昇し、河内平野を覆った水面が、東は生駒山麓、南は八尾、北は高槻付近まで広がっていました。偏西風の影響のもとに沿岸州が発達し、現在の松屋町筋付近には砂浜が続いていました。



約1800～1600年前

天満長柄の砂州が北へ延びきって、河内平野（河内潟）への海水の流入をさえぎり、河内潟は淡水湖となりました。



5世紀以降

仁徳期の治水事業により、河内湖の水域が減少するとともに、流入している大和川枝川等が河口に三角州をつくります。そして湿地・草原あるいは堤防敷となり、その後、河内低地の陸地化が始まります。

水都大阪の成り立ち（幕末から明治はじめのにぎわい）

堀川と川船は、大阪の街に独特の風情ある景観をもたらした。商業荷物や建築資材を運搬する船や、行楽船、旅客船、渡船など、様々な船が絶え間なく行き来した。川沿いの両岸は、**船着場**や荷揚げ場の他、**魚・青物・材木などの市場**が立ちにぎわいを見せた。錦絵や文学などには、人々が四季折々に船を浮かべて花見や夕涼みする様子や、川べりに座敷を張り出した旅館や店舗などに季節感や雪月花を織り込んだ景観が描かれ、人々の憩いの場として、また生業の場として、**川と暮らしが密接につながっていた**様子をうかがい知ることができる。



浪速天満祭（貞秀画、1859年）
大阪府立中之島図書館蔵

水都大阪の成り立ち（大阪城の築城）

近世には、豊臣秀吉が大阪を首都にする構想を抱え都市開発に着手する。大阪城の築城と並行して城の西方に**外濠として東横堀川**を掘ったのを皮切りに、広い街路や太閤下水を築き、町家の高さを統一するなどして、整然とした城下町を造り上げた。また、商人たちが競って堀川開削の許可を取り付け、数多くの開削が盛んに行われた。**船場を中心に「水の都」と呼ばれる街の原型**ができたのはこの時代である。縦横無尽に広がる**堀川は、大阪の物流の動脈として「天下の台所」を支える重要な役割**を担い、以後**300年**余り廃れることなく利用されてきた。

1684年に河村瑞賢が水害対策として開削した安治川は、海と市中を結ぶルートとして船が出入りし、木津川とともに港の中心となった。大阪は、北海道や江戸と畿内を結ぶ北前船や樽回船が運んできた産物を積み替えるハブ機能や、加工するなどの製造機能を有し、淀川や大和川などの内航路を経て京都や奈良へと荷物が運ばれて行った。

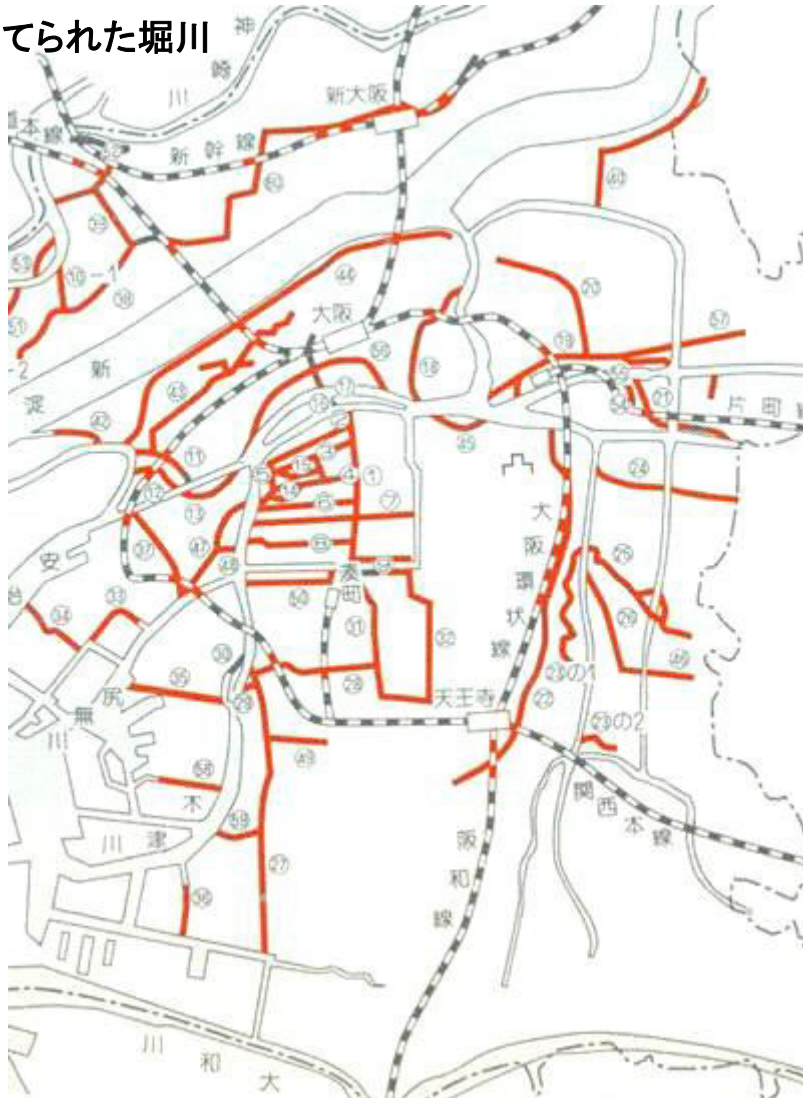


水都大阪の成り立ち（水都の衰退期）

戦後、モータリゼーションの発達で、川や堀が埋め立てられ、多くの橋が撤去されたが、今日でも心齋橋や四ツ橋、長堀橋など、主要な地点に橋の名が多く残されている。古くは「猪甘津（いかいのつ）に橋渡す」「號（なづ）けて小橋（おばし）といふ」と日本書記に記されている。江戸時代には「江戸八百八町」「京の八百八寺」に対して「浪華（なにわ）八百八橋」と謳われた。実際には市内の橋は200橋程度だったようだが、大阪を舞台にした浄瑠璃や芝居、大阪の名所を描いた錦絵などにも橋は数多く描かれ、川とともに橋が大阪独特の風情を生み出していたことがうかがえる。

河川に覆いかぶさる高速道路

埋め立てられた堀川

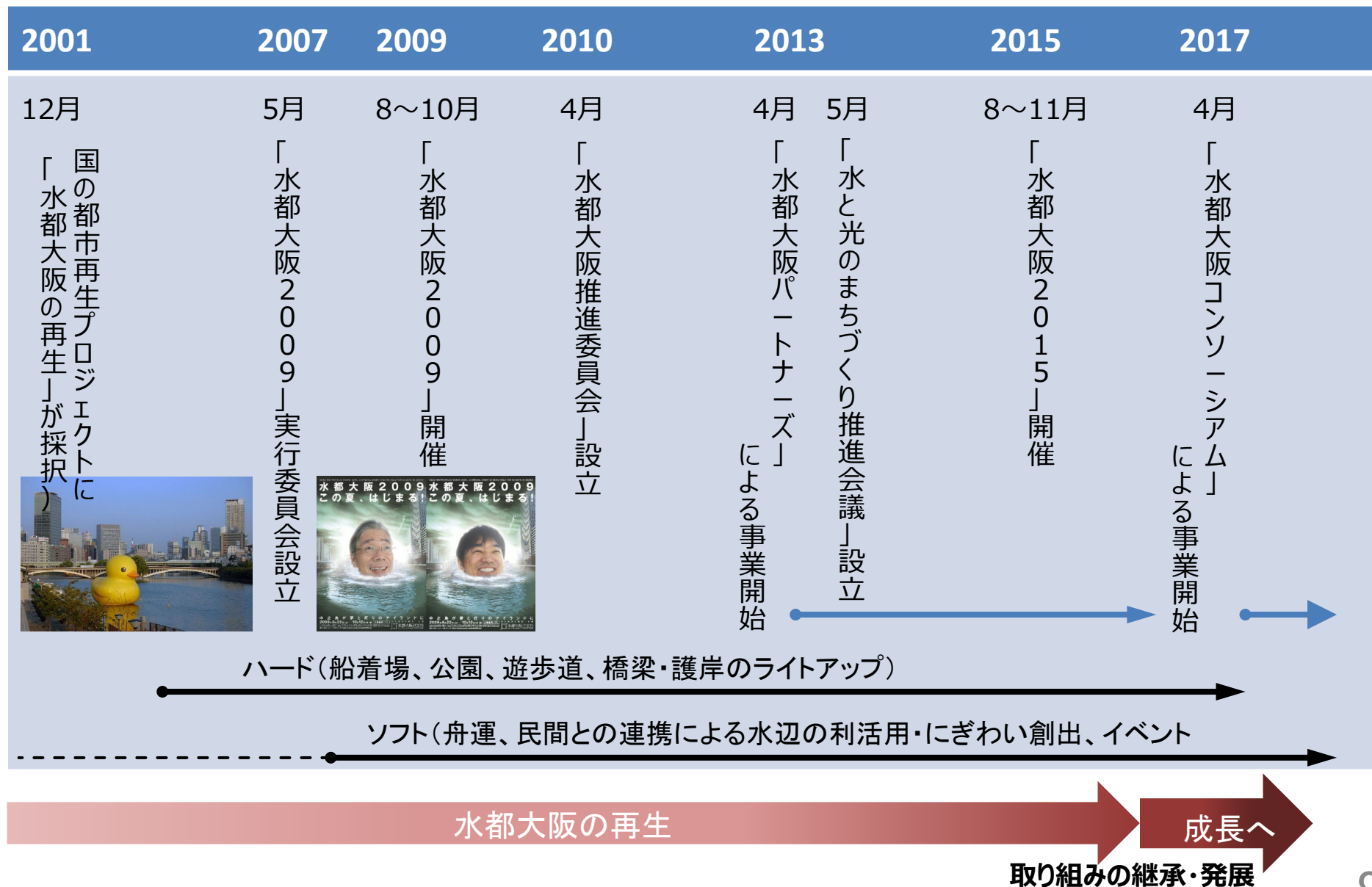


堂島川 大江橋(1935年完成。国の重要文化財。)の上を高速道路が跨いでいる。右手は大阪市役所。



東横堀川 堀川の多くは埋め立てられたが、阪神高速道路の高架橋が架けられた川もある。垂直護岸が連続して親水性がなく、川に背を向けた建物が多い。

水都大阪「再生」の歩み



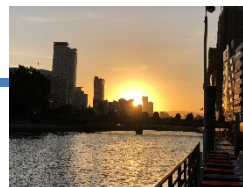
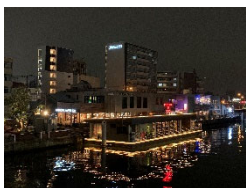
ブランディング、広報・プロモーションの充実（3）

■ マイクロツーリズムの観点からの「水の回廊」PR ～back to BASIC「水の回廊」～

世界的にもめずらしい「水の回廊」は、多くの隠れた見所あり。これらを、マイクロツーリズムの観点から、さらに、コロナ禍でのクルーズのV字回復も期して「**近場にいながら、非日常の体験が、実は水辺で出来る**」ことを訴求。

木津川周辺の見所

- ・大正を牽引する「**タグボート大正**」からは、道頓堀や木津川を体験出来るクルーズも。
- ・トコトコダンダン木津川沿い遊歩空間。目標はニューヨーク線形公園ハイライン
- ・**川口旧居留地**。川口基督教会は現存。多くのミッションスクールがこの地で創設

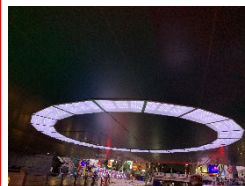


堂島川・土佐堀川周辺の見所

- ・中之島はパリのシテ島と形状がほぼ同じ「**東洋のシテ島**」。かつては、シテ島を参考に、区画や景観を造った。
- ・秋の1週間限定で淀屋橋の東、生駒山から朝日が昇る水上**ご来光カフェ**
- ・鉾流橋は天神祭「**鉾流し神事**」を実施
- ・天満、天神、難波橋は**浪華三大橋**
- ・**北浜テラス、LOVE CENTRAL、中之島バンクス**などおしゃれスポット
- ・国立国際美術館、こども本の森 中之島など、**中之島「アートアイランド」**
- ・**淀屋橋、大江橋が2025年に90周年**

道頓堀川周辺の見所

- ・本家**ブロードウェイ**より早い時期からかつては劇場が充実「**道頓堀五座**」
- ・相合橋は、恋人の芸者と役者が落ち合う橋、一方で、**縁切り橋**という名も。
- ・太座衛門橋は、大坂太左衛門に由来。**芝居小屋への通路**として架橋
- ・**戎橋の橋の下は、お好み焼きの形、欄干には、こてがデザイン**



東横堀川周辺の見所

- ・川の上が高速。「**地図に載らない川**」
- ・高速下の橋脚が**パルテノン神殿風**
- ・**パナマ運河方式水門**（東横堀川水門）
- ・**高麗橋は道路起点**（現在は梅田新道）
- ・**本町の曲がり かつぱ（がたろ）伝説**（本町橋付近）
- ・**本町橋は現存する市内最古 100年超**
- ・見学可能な**太閤下水**

枚方～はちけんや間のクルーズ運航事例（1）

淀川浪漫紀行

⇒枚方～はちけんや間のクルーズ船

【淀川浪漫紀行】

京都・伏見と大坂・八軒家を結ぶ淀川舟運は、昔の人々にとって重要な交通手段でした。淀川沿川の鉄道の発達により衰退してしまいましたが、往時の淀川舟運を復活させ、そのひと時を体験できるクルーズがこの「淀川浪漫紀行」です。

淀川舟運の中継地点である枚方船着場と、八軒家浜船着場結ぶ観光船として、2021年4月29日（木・祝）～2022年3月13日（日）までの期間中、計21日間運航します。約3時間のクルーズで、歴史に思いを馳せながら、淀川の魅力を再発見しましょう！

2021年度も運航決定！明治時代に思いを馳せる約3時間の淀川クルージング



【くrawんか舟】

江戸時代、淀川を往来する大型船に近寄り、乗船客に飲食物を売っていた主に枚方に地方の小舟のこと。貸食船（煮売船・にうりぶね）とも呼ばれ、公式には茶船と呼ばれていたが、くrawんか舟・食rawんか舟という俗称が定着した。



水辺のファンを増やすための大学とのプロジェクト推進状況について

①大工大（枚方）情報科学部

- ・デザインスプリント手法を活用した水都大阪価値向上プロジェクトワークショップ実施（2019年12月～2020年1月）
- ・2020年度は、水都大阪PRに資するVR・MR等のコンテンツの検討を進めるべく検討。
- ・2021年度は、スマホ写真を浮世絵変換するアプリを検討。「橋」「クルーズ船」などを浮世絵調に変換することを検討中。

②大工大（梅田）ロボティクス学科

- ・水都大阪動画（約1分半）作成（vol.1（水都風景中心）、vol.2（水都夜景中心））
（2020年1月、水都HPにて公開済）（先生のゼミの中での取り組み。）

③関大 社会学部 メディア専攻

- ・機関誌 JAF Mate（2020年7月下旬発行号）で「水都大阪特集」を、先生のゼミ生にて執筆、掲載済。
- ・ゼミにて、「水都大阪のPR」を検討。3つの班（4～5人／班）よりPR施策提案（2020年10月～12月）。
実際に、ゼミへ参加し、学生と「水都大阪PR」についてディスカッションし、提案を受ける。

④近大 経営学部

- ・企業の課題解決の提案を募るビジネスコンテスト。2020年度秋季エントリー。
- ・2019年度参加企業5～6社。JR西日本、パナソニック、地元の中小企業（木村石鹼）など。

⑤近大 経営学部 （先生は、マーケティング協会の委員）

- ・日本マーケティング協会 第20期マーケティング・マスターコース関西（2020年10月～12月）の「実践的事業演習」のテーマに「水都大阪」を取り上げて頂き、関西企業の若手マーケティングに、水都大阪価値向上について検討頂く。

⑥梅花女子大学 文化表現学部 情報メディア学科

- ・学生目線での動画作成で若年層へのPR：ラバーダックとともに学生が水都の見所を紹介
- ・2021年3月までに動画作成予定。梅花女大HPにて掲載予定。水都HPでも掲載予定。
- ・梅花女大広報誌『梅花エクスプレス』に掲載予定。年2回発行（春・秋）、発行部数各回2万部。
配布先:在校生（幼稚園・中学校・高校・大学約3000人）、高校生（受験生）1万部、同窓会（全国支部会）、
グランフロント大阪、茨木市（商工会議所）、茨木各施設、オープンキャンパス、各種イベント先等。
配架先:梅花女大学園内、グランフロント大阪 梅花女大常設ブース

⑥阪南大 国際観光学部

- ・データから見た水都の活性化策を検討。先生は元りそな総研のリサーチャー。
- ・2020年度以降の取り組みを協議中。

⑦平安女学院大学 国際観光学部

- ・発祥地が川口居留地。水都大阪の歴史を学び、「発祥の地「水都大阪」を巡るとして、学生によるフィールドワークを検討。12

水都大阪アカデミアについて(案)

■大学生による「水都大阪」の魅力発見・発信プロジェクト

関西の各大学とともに、実施するプロジェクト水都大阪アカデミアは、大学生が、水都大阪にまつわる歴史・文化を学び、水の回廊を中心とする課題を掘り下げ、水都大阪の魅力を発見・発信するプロジェクト。

■実施イメージ

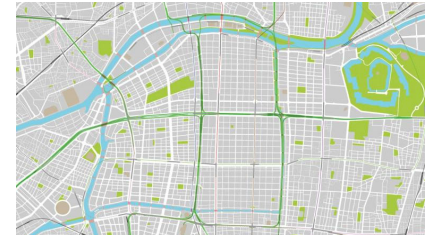
下記の、個々の大学とのプロジェクトを、水都大阪アカデミアの中の取組みと位置付け、

2021年度下期に、各大学が集まり（もしくはZOOMで）、**全体発表会**を行うなど検討したい。

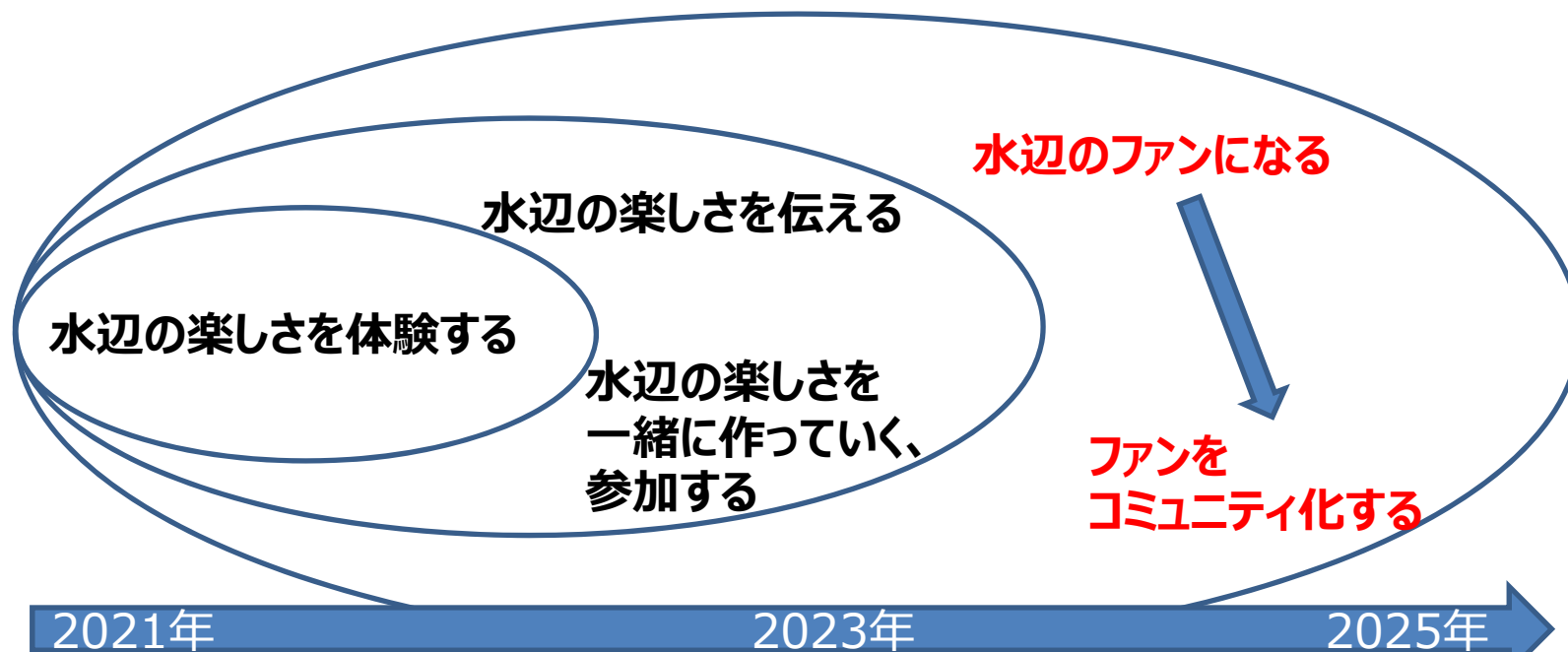
全体発表会 会場候補案（大工大 梅田、β本町橋、関大 梅田、中之島図書館、中央公会堂）

＜大学との連携事例＞

- ・大工大 浮世絵変換プロジェクト
- ・関西各大学とのプロジェクト



＜「水都大阪アカデミア」中長期的展望イメージ＞



水都大阪のブランディング構築 ～大阪の水辺のファンづくり～

マイクロツーリズムの観点から、「**水の回廊（都心を川が一周）**」をPR。世界的にもめずらしい「水の回廊」は、多くの隠れた見所があり、これらをマイクロツーリズムの観点、さらにコロナ禍でのクルーズのV字回復も期して「**近場にしながら、非日常の体験が、実は水辺で出来る**」ことを訴求していきたい。水辺やクルーズなどに興味を持ってもらえるような、「水都大阪」を盛り上げる仕掛けについて、皆さんにお力添え頂きたいと思います。

『大阪の水辺のファンづくり』

『水都大阪のブランディング構築』

について、「ヒラソン」の中で皆さんと一緒に考えていければと思います。

＜水都大阪コンソーシアムの協力について＞

- ・実現可能性などの質問については可能な限り応じさせていただきます。
- ・関連資料などは可能な限りご提供します。
- ・最も素晴らしいチームには、「水都大阪グッズ」を差し上げます。